学校便り
鶴川中央
NO. 8
２０２６年１０月３０日
町田市立鶴川中央小学校
校長　高橋　伸嘉

NO SIDE（ノーサイド）～ラグビーの精神から学ぶ～

校長　高橋 伸嘉

先日、ラジオを聴いていたら、松任谷由実さんの「ノーサイド」という曲が耳に入ってきました。私が大学生だった頃に発表された曲で、当時、大学のリーグ戦を目標に部活動に全精力を傾けていた私にとって、心に深く染み入る大好きな曲の一つでした。久しぶりにこの曲を聴き、当時の思い出がよみがえるとともに、改めて「ノーサイド」という言葉について考えたことを思い出しました。

ラグビーでは、試合終了を意味する言葉として「NO SIDE（ノーサイド）」が使われます。激しくぶつかり合い、勝敗を競い合った相手であっても、試合が終われば敵味方の区別を超えて、互いの健闘をたたえ合います。そこには、スポーツの枠を超えた、人として大切にしたい精神が息づいています。

「ノーサイド」という言葉は、現在では主に日本で使われ、世界的には「FULL TIME（フルタイム）」という表現が一般的だそうです。しかし、その精神は今もラグビーの中に受け継がれています。

ラグビーには、「ラグビー憲章」に示された五つの価値観があるそうです。「品位」「情熱」「結束」「規律」「尊重」の五つです。その中で、私の心に特に留まったのが「尊重」に関する考え方です。

> 自分がトライをしたケース、そのトライは自分の力だけではなく、仲間の努力が結集したものです。それゆえ、ボールを奪い、パスをつないでくれた仲間を尊重します。それだけでなく、悔しい思いをしている相手選手をおもんばかる気持ちから、相手選手に対して喜びをアピールしたり、過度に喜ぶような行為は慎んでいます。
>
> 試合中には、仲間を支え合ったり鼓舞し合うような声掛けをします。仲間のミスを責めたり、相手チームをけなしたり、レフリーを批判するような言葉は、発しません。負傷者が発生した場合には、それが相手チームの選手であっても、レフリーに知らせたり、救護したりすることがあります
>
> どのような試合でも勝てば嬉しいし、負ければ悔しいです。しかし、ラグビーの試合終了はノーサイドです。ノーサイドの笛が吹かれた瞬間、敵味方はなくなり、互いの頑張りを称え合います。
>
> 【日本ラグビーフットボール協会ホームページより】

私は、この精神に、人が誇り高く生きていくための教えや、私たち大人が子供たちを教育する上で大切にすべきことが詰まっていると感じます。

世の中にも学校にも、様々な人がいます。自分とは違う考え方や感じ方をする人がいるからこそ、喜び合い、支え合うことができます。一方で、思いどおりにならなかったり、互いに傷つけ合ったり、理不尽な出来事に悩んだりすることもあります。そうしたことをすべて避けて生きていくことはできません。だからこそ私たち大人は、子供たちが様々な人と関わりながら、よりよく生きていくための力を身に付けられるよう支え、育てていかなければならないのではないでしょうか。

特に小学生は、社会という大きな世界へ歩み始めたばかりです。まだまだ未熟な者同士ですから、同じような失敗を何度も繰り返します。そのことを周りの大人が理解して愛情を注ぎ、知恵を授け、根気強く情熱をもって、そして冷静に育て続けていくことが大切なのだと思います。

「NO SIDE」という言葉、そしてラグビー憲章に込められた精神。そこには、人と関わりながら生きていく上で大切にしたいことが数多く示されています。子供たちが仲間を大切にし、相手を尊重し、失敗から学びながら成長していけるように。そして、意見がぶつかることがあっても、最後には相手を認め、互いを尊重できるように。

「子供たちをこんな人に育てていけたら、幸せだなあ。」と思う今日この頃です。

11月の行事予定

☆どんぐり、かわせみ学級の下校時刻については、学級だよりをご確認ください。

日付	曜日		下校
1	日		
2	月	振替休業日	
3	火	文化の日	
4	水	特別時程　午前授業　校内読書旬間始　卒業アルバム個人写真撮影(6) さつまいも掘り(ど・か)　持久走ウィーク(始)	
5	木	避難訓練(地・火)　縦割り班活動⑤	
6	金	生活科校外学習:きつねくぼ(1)	
7	土		
8	日		
9	月	委員会⑦(卒業アルバム撮影)　どんぐりかわせみ宿泊事前検診 走り方教室(6)　スーパーマーケット見学(3)	
10	火	社会科見学(4、ど、か)	
11	水	午前授業　心のアンケート　スーパーマーケット見学(3)	
12	木	どんぐり・かわせみ学級宿泊学習1日目　手話体験(3)	
13	金	どんぐり・かわせみ学級宿泊学習2日目 放課後英語教室⑦	
14	土		
15	日		
16	月	クラブ⑦(卒業アルバム写真撮影)　安全指導日	
17	火	社会科見学(6、ど、か)　校内読書旬間(終)	
18	水	特別時程　午前授業　さつまいも掘り予備日(ど・か)	
19	木	特別時程　午前授業 就学時検診	
20	金	放課後英語教室⑧　持久走ウィーク終　町探検(2)	
21	土	学校公開:持久走大会　特別時程　午前授業	
22	日		
23	月	勤労感謝の日	
24	火	振替休業日	
25	水	ひなた村校外学習(ど)	
26	木		
27	金	ひなた村校外学習(か)	
28	土	町田市小学校科学教育センター⑩	
29	日		
30	月	委員会⑧(卒業アルバム写真撮影)　卒業アルバムクラス写真撮影(6)	

防犯の観点から、下校時刻は載せていません。下校の見守り等で知りたい方は学校までご連絡ください。

お知らせ

読書旬間(親子読書)について　11月4日(水)～11月17日(火)

より多くの本に親しむために読書旬間を行います。10月29日に「読書旬間カード」を配布しました。カードの裏面が親子読書の記録用紙になっています。期間中に、無理のない範囲でお子様と親子読書に取り組み、読書のよさを味わって下さい。期間終了後、カードを回収します。コメントのご記入にご協力をよろしくお願いいたします。

【重要】欠席・遅刻・早退について(「学校生活のやくそく」の確認)

・お子様の安全を守るため、欠席・遅刻・早退について、以下の点をご確認いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

① 欠席・遅刻の連絡について

欠席・遅刻・早退をする場合は、当日の午前8時20分までに、tetoruでご連絡ください。

学校では、子供たちの安否確認を徹底しています。連絡がない場合は、お子様の安全を確認するために電話連絡や家庭訪問を行う必要があります。状況によっては、警察にも連絡をする場合があります。お子様の安全確認を確実に行うため、時間までのご連絡をお願いいたします。

② 遅刻・早退時の送迎について

遅刻・早退をする場合は、保護者の方に教室までお子様の送迎をお願いしています。安全確保のため、子供だけで登下校することはできません。

☆大切なお子様の安全を守るための大切な約束です。保護者の皆様には、ご理解いただき、ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

連合音楽会について

町田市民ホールで12月8日(火)より3日間かけて、町田市内の5年生が演奏を披露します。本校は、12月8日(火)午後の部に参加し、合唱曲「少年時代」と合奏曲「アゲハ蝶」を発表します。会場へ保護者の方はお越しいただけませんが、12月7日(月)にある校内の全校朝会で演奏を披露させていただきます。

給食試食会について

2027年1月21日(木)開催予定です。後日tetoruにて詳細をお伝えします。

持久走大会について

開催日時・・・11月21日(土)
8時30分～11時50分頃(給食なし)
※中止の場合は7時頃に「tetoru」と学校ホームページでお知らせします。
場所・・・校内および周辺道路
学年別かつ男女別に実施します。詳細は後日、お知らせを配布させていただきます。

各学年からのお知らせ

1年生

① 生活科校外学習について

「あきとともだち」で、きつねくぼ緑地に行きます。

日時・・・11 月 6 日（金）2・3時間目

持ち物・・・水筒、帽子、ハンカチ、ティッシュ、収集したどんぐりなどを入れるビニール袋（油性ペンで記名してください）

② ノートについて　今使っているものが終わってからで大丈夫です。以下のものをご用意ください。

国語　10マス（十字リーダー入り）

算数　14マス（十字リーダー入り）

③　生活科　これまで大切に育ててきた朝顔を使ってのリース作りについて

リボンやモール、カラフルなボタンなど、飾りになりそうなものがありましたら集めておいてください。大きい洗濯ばさみ４つと木工用ボンド（記名してください。）の用意もよろしくお願いいたします。木工用ボンドのサイズは、お子様が片手で作業できるような50～180g程度がおすすめです。11月中旬から下旬に作る予定です。袋に入れて 11 月 13 日（金）までに持たせてください。

2年生

① 町探検について

生活科の学習で町探検に行きます。

場所…鶴川団地センター名店街＆鶴川セントラル商店街

日時…11月20日（金）3・4時間目

持ち物・・・水筒、帽子、ハンカチ、ティッシュ

② かけ算の学習が始まりました。かけ算九九暗唱にご協力お願いいたします。

かけ算九九を唱える宿題を出しています。聞いていただきサインをお願いします。

後期より、音読カードにかけ算九九の欄が付いておりますので、ご確認ください。

③ 国語と算数のノートが残り少なくなっています。同じマスのノートを持たせてくださるようお願いします。

3年生

① 手話体験

総合「やさしさってなんだろう？」で、聴覚障がいについて学習します。手話サークルハンドチャットの方をお呼びして、手話体験を行います。実際に耳の聞こえない方からお話を聞いたり、手話に挑戦したりする予定です。保護者の方で参観される方は、連絡帳等でお知らせください。

11 月 12 日（木）２時間目：２・３組　３時間目：１・４組

② スーパーマーケット見学

社会科「店ではたらく人」の学習として、スーパー三和鶴川店に見学に行きます。当日は、水筒と帽子を持たせてください。小雨決行のため、雨が降りそうな場合は、傘を忘れずに持たせてください。

11 月９日（月）中休み～４校時：１組・３組　　11 月 11 日（水）２～３校時：２組・４組

③ ノートの補充

使い終えたノートをご家庭で補充する際に、年度当初に学校で一括購入したノートと同じマス目や行のものをご購入ください。子供たちの学習をより確かなものにするため、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。【国語→タテ 12 行　算数・理科・社会→方眼５mm（10mm実線入り）】

どんぐり・かわせみ学級につきましては、各学級からのお便りをご覧ください。

４年生

① サージの返却について
運動会で使用したマンサージ（紫色の布）の洗濯とアイロンがけをして、11 月４日（水）に担任まで返却をお願いいたします。

② 社会科見学について
日　程：１１月１０日（火）通常登校　１６：００頃下校予定
持ち物：弁当、水筒（水かお茶）、しおり、筆記用具、帽子、雨具、敷物、ハンカチ、マスク
ティッシュ、エチケット袋、（必要な人は酔い止め薬）
※リュックサックで登校します。
行き先：町田市バイオエネルギーセンター　　北多摩一号水再生センター

５年生

① 社会科見学について
12月3日（木）東京ビッグサイトで開催されるエコプロEarth2026に社会科見学に行きます。当日は学校に７時15分集合して７時35分に出発します。帰校は15時30分頃を予定しております。
持ち物・・・弁当・敷物・水筒・帽子・筆記用具・腕時計（必要な人）
※バスに乗るので酔い止めが必要な場合は、事前に飲ませておいてください。

②連合音楽会について
12月８日（火）の午後の部　町田市民ホールでの保護者の方の鑑賞はできません。（当日の演奏のDVDは後日ご購入できます。後日配られるプリントをご覧ください。）衣装のご用意をお願いします。
上→白（襟付き、長袖、ポロシャツ可）　下→黒か紺（長ズボンかひざ丈のスカート）　靴下→黒系、紺系　靴→スニーカー
※どうしても用意できないなどのご相談やご質問はお早めにお願いします。持ち物は、手提げバッグ、水筒、ハンカチ、折り畳み傘です。この日は給食の時間前に出発するため、お弁当になります。貸し切りバスで市民ホールに行き帰りします。ご協力よろしくお願いいたします。

６年生

①卒業アルバムの写真撮影のお知らせ（※再掲。tetoru にて配信済み）
今後の写真撮影日をお知らせいたしますので、ご確認ください。
【撮影日程】
１１月　４日（水）午前　個人写真撮影
１１月１６日（月）クラブ活動撮影
１１月３０日（月）委員会活動撮影
同日　　６年クラス授業風景撮影
１２月　４日（金）６年クラス授業風景撮影

②下校時間の変更のお知らせ
（１）１１月４日（水）に６年５組にて、研究授業が行われます。当日は、６年５組のみ、下校時刻が１４：３０頃となります。
（２）１１月１８日（水）に６年３組にて、研究授業が行われます。当日は、６年３組のみ、下校時刻が１４：０５頃となります。

③社会科見学のお知らせ
日　程：１１月１７日（火）７：４５集合　１６：００頃下校予定
持ち物：お弁当、水筒（水かお茶）、しおり、筆記用具、帽子、雨具、敷物、ハンカチ、ティッシュ、バンダナ（紫）、エチケット袋、（酔い止め薬）
※リュックサックで登校します。
行き先：国会議事堂、江戸東京博物館

登下校時の自動車での送迎について

６月にもお願いしましたが、特に登校時に自動車でお子様を送ってこられるご家庭が多く見られます。保護者の皆様には、送迎の際に以下の点についてご協力くださいますようお願いいたします。

① 正門前の横断歩道付近には停車しないでください。 児童の安全確保と交通の妨げにならないよう、できるだけ離れた場所（できれば中央公園辺り）に停車してください。

② 正門先の Ｔ 字路付近には停車しないでください。 車両の通行の妨げとなり、事故につながるおそれがありますので、停車はご遠慮ください。＊道路交通法上は5m以内の場所は駐停車禁止です

③ お子様は歩道側（左側）から降ろしてください。 道路側への飛び出しなどによる事故を防ぐため、安全を十分に確認したうえで降車させてください。

☆児童の安全を守るためには、保護者の皆様一人一人のご理解とご協力が欠かせません。よろしくお願いいたします。